介護老人保健施設　桃李園　広報誌

ももとすもも

■発行／
社会福祉法人　長岡老人福祉協会
介護老人保健施設　桃　李　園
長岡市西津町４６３０番地
ＴＥＬ（0258）４７－３００３
ホームページアドレス
https://tourien.jp/

桃李園GROUP
●介護老人保健施設　●短期入所療養介護　●訪問介護
●居宅介護支援　●通所リハビリテーション　●訪問リハビリテーション　●障害福祉サービス
●ケアハウス桃李　●デイハウス与板・デイホーム与板

第58号
30周年記念号



みなさまに支えられて桃李園は30周年を迎えました

桃李園開設30周年



施設長　医師　島影尚弘

私は1998年10月1日に長岡赤十字病院に赴任し、2024年4月に桃李園の施設長を拝命しています。

介護老人保健施設桃李園は1996年（H8）年10月に長岡市西津の丘陵に開設されました。想像ですが、開設の引き金となったのは1960年代に急増した核家族化だと考えます。1975年には核家族化率は64%と頂点を迎えています。更に1985～1991年初頭までのバブル期も助長を促せたと思っています。

当時は健康への概念が変化し始めた時期だったと思います。成人病に対する意識改革が変化し、検診により早期発見早期治療が積極的に推奨されて行った時期です。結果として平均寿命は更新の一途を辿り、現在は人生90年時代と言われるようになりました。しかし、核家族化は高齢者の生活拠点を狭めていったようです。

以前は利用者の年齢は10歳くらい低く、認知症・フレイル・ロコモーティブ症候群という概念は無かったと思います。開設当初は学習による認知の改善や、筋力の改善と維持により家庭への復帰を目指していたのでしょうが、現在は多くが加齢による変化・発現の遅延・症状の維持が最善の治療とする人です。そこで介護の役割も多様性を要求されるようになっています。

桃李園は、短期・長期入所の療養棟とケアハウス桃李で構成され、居宅サービスの居宅介支援護事業所・訪問介護事業所・通所リハビリテーションが併設、与板に地域密着型のデイサービス、居宅介護支援事業所を展開しています。

短期入所は帰宅を前提としています。長期入所者は開設当初と異なり、当園で人生の幕を閉じる人が多く、‘看取り’が重要な仕事となって来ています。

また上記居宅サービスが、現在の高齢者医療の課題となっている、認知症・フレイル・ロコモーティブ症候群の発現や進行の遅延を担っています。

このようなサービスの組み合わせが桃李園の強みでもあります。皆さまには安心したサービスが提供できるよう日々努めてまいります。

稿を終えるにあたり、介護医療における問題を提示します。人員不足が深刻です。頑張っているスタッフの姿を見ると、感謝の気持ちで一杯です。“頑張って頂いて、有難うございます！”。

療養棟看護

桃李園の看護は利用者一人ひとりの尊厳を大切にし、安心・安全な療養生活を支えています。医師・介護・リハビリなど多職種と連携し健康管理や医療ケアを行いながら、在宅復帰や生活機能の維持・向上を目指した看護を提供しています。

職員紹介



25周年から5年が経過し、介護の現場は慢性的な人員不足などさらに厳しい状況です。その中でも、桃李園が大切にしてきた「寄り添う看護」と多職種がお互いを尊重し協力し合う姿勢は変わることのない強みです。これからも、ご利用者一人ひとりの生活や思いに寄り添い、安心してその人らしく過ごせる環境づくりに努めてまいります。基本的ケアを丁寧に積み重ねながら、専門性を高め、ご家族や地域とのつながりも大切にし、信頼される施設として、さらなる飛躍を目指していきます。



看護長
渡辺真奈美

療養棟介護（一般棟）

一般棟では、医療的なケアを必要とする方や在宅復帰を目指しながらリハビリに励み療養される方、看取りを希望される方などが入所されています。その方にあった適切なケアを提供出来るように介護・看護・リハビリなどの全職種が連携し、ご利用者が安心して穏やかに生活できるように努めております。

職員紹介







利用者様と一緒に♥





綺麗な花火ですね！







5月行事 お楽しみ入浴



療養棟介護（認知症専門棟）

認知症専門棟では認知症のために支援が必要な方々に対し、一人ひとりのご利用者の個性や心身状況、生活歴などを把握した上で日常生活の支援を行っています。「家族介護を凌ぐ介護を提供する」という運営方針のもと、一人ひとりに寄り添う対応を心がけています。

職員紹介











利用者様と一緒に





5年前の25周年記念号に、私たちのすべきことは「ご利用者や職員、その家族のために一日をつくりあげ、その一日一日の積み重ねていくこと」と書きました。しかし、この5年の歩みは決して順調ではありませんでした。深刻な人手不足などにより職員が疲弊していく姿、現場で踏ん張りながらも心身が削られていく姿は、何よりもつらいものでした。綺麗事だけでは片付けられない「一日」がいくつもありました。

それでもこうして30周年という節目を迎えられたのは、どんな状況でも互いに支え合い、現場を守り抜いてくれた職員一人ひとりがいたからです。心から感謝を申し上げたいと思います。

30周年も通過点に過ぎません。ご利用者や職員、その家族のために、また明日から新しい「一日」を共に積み重ねていきたいと思います。



介護長
吉澤　和臣

リハビリテーション

桃李園リハビリテーションは、入所・通所・訪問部門がございます。個別機能訓練や集団活動、居宅訪問指導や職員指導等、活躍の場は多岐にわたります。日々、ミーティングを重ね、情報の共有と効果的なリハビリの提供に努めております。リハビリは、職員と行うものだけがリハビリではありません。生活全てがリハビリであることを伝えながら生活支援をしております。

活動紹介

音楽療法



季節の歌や、昔懐かしい唱歌、歌謡曲を楽しんでいます。

喫茶活動



ご自分でメニューを選んでいただきます。美味しいコーヒーを飲みながら、お喋りも弾みます！



個別訓練



身体機能を評価し、ご状態に合わせたリハビリを行います。

転倒予防体操



皆さんで楽しく、全身を使った運動をしています。

調理活動



楽しく、おやつ作り♪

作業活動



季節の飾り作りをしています！お口（お喋り）も手も、しっかりと動かします



園芸活動





「いくつ花が咲いたかな？」毎日観察してくださる利用者様も沢山います！

「守れる強さを持ち続ける事」

住み慣れた地域や家族との暮らしに勝るものはないかもしれませんが、私たちの思いは今も変わらず、「今日一日、桃李園で過ごせて良かった。」と思って頂けることが一つでもあるように心を込めたサービスを提供していくことです。

私たちは、ご利用者・ご家族・それを支えるサービス提供者・地域はもちろん、桃李園で一緒に働く仲間の心と体と生活を守れる強さと体制が整った部署でありたいと思っています。ですが、自分を犠牲にすることは違います。自身が満たされ、落ち着いていなければ他者を思いやることは出来ません。自身の安定がより良いサービスへ繋がっていくと信じています。

自分自身も大切にし、自分自身も守っていけるリハビリ職員であってほしい。そのために、私はこれからも強く優しく笑顔で、守り支え続けたいと思います。



リハビリテーション
係長
安藤　優子

通所リハビリテーション

通所リハビリテーションでは、医師の指示のもと、お一人おひとりの心身の状態やご希望に合わせて、機能訓練や運動、レクリエーションを行っています。ご自宅での生活を続けられるよう、心身機能の維持・向上を目指すとともに、その方らしい楽しみや生きがいを見つけられるよう支援しています。送迎や入浴サービスもあり、看護師・リハビリ職員・介護職員が連携して、一人ひとりに寄り添った支援を行っています。



「今日も来てよかった」と感じていただけることを目標に、日々の支援に取り組んでいます。リハビリ・看護・介護で協力して、以前と同じことが難しくなっても、「今だからこそ見つけられる楽しみ」をご利用者と一緒に考え、実現できるよう努めています。

また、より良い支援のためには、職員一人ひとりが主体性を持ち、自ら考え、行動することが大切だと考えています。職種や経験に関わらず意見を出し合い、支え合いながら、より良い時間をつくることを目指しています。

「ゆるい」と言われることもありますが、上下関係なく職員同士が自然に声を掛け合える雰囲気は私たちの強みだと思っています。そして、ご利用者から職員へ気軽に話しかけてもらえる。そんな雰囲気を大切にし、「また来たい」と思っていただける通所リハビリテーションでありたいです。



介護係長
穴沢　勝也

居宅介護支援事業所

現在2名体制で居宅介護支援に当たっています。近隣の深沢・関原地域だけではなく、越路～小国地域まで訪問先は広範囲に渡ります。地域固有の社会資源や特性を把握・理解し、一日でも長く、≪慣れ親しんだ自宅≫≪馴染みのある地域≫での生活を送る事が出来るよう関係の皆様と連携を図りながら支援をして行きたいと思います。





デイサービスに通いながら
趣味の骨とう品集め楽しんでいます

訪問時の様子



通所で仲間に会うのを
楽しみにしています♪

「今後の飛躍に向けて」

平成8年10月に桃李園は開設しました。開設した30年前は≪介護支援専門員（ケアマネジャー）≫という資格は無く、介護保険制度が施行された際に出来た資格です。資格取得の為に必死に勉強した事が思い出されます。業務従事後も、一律には行かない居宅支援に対し、無力さを感じる場面も多々ありました。経験を積み、慣れてきた部分ももちろんありますが、『話しを聞いてもらい良かった』『毎月の訪問を楽しみにしている』という言葉を胸に、私個人だけではなく、いち事業所としても、ご本人・ご家族に思いに寄り添った支援をこれからも心掛けて行きたいと思います。



管理者
林　理枝

訪問介護事業所・障害福祉サービス事業所

桃李園職員4名（介護福祉士）が家庭を訪問し、入浴・排泄・食事・洗濯・掃除等で支援が必要なところをお手伝いし、安心して在宅生活が送れるようサポートしています。お一人お一人の今までのやり方を尊重しながら、必要なサービスを提供します。



月1回、事業所内で
カンファレンス
行っています

訪問時の様子



今日は何にしましょう？!!
一緒に調理しています♪



「今後の飛躍に向けて」

昨年まで職員3名でなんとか業務を行ってきておりましたが4月より療養棟職員が異動となり1名増員され、活動範囲も増えてきました。部署外・園外職種との連携も取りながら、利用者様はもちろん、職員も健やかに日常生活を送ることができるようにと考えています。

「住み慣れた家で自分らしく暮らしたい」自分らしい生活を続けて行けるよう支援していきます。



管理者
渡辺千代子

ケアハウス桃李

ケアハウスは満60歳以上の自力で日常生活を営むことが出来る、精神症状、認知症がない方の入居者の自主性と自立を基本とした高齢者向けの施設です。

管理人（職員）が常駐している見守り付きの高齢者向けアパートと言えます。主なサービス内容は、①食事の提供②入浴の機会の提供（時間を決めて浴室を開放します）③生活相談④余暇活動等の支援⑤緊急時の対応等があります。介護保険上では在宅と位置付けられているため、要介護認定を受けていれば訪問介護や通所介護等の在宅サービスを受けることが出来ます。



ケアハウス桃李事務室



季節の行事





食 育





歌唱の集い



浴 室





居 室





動物セラピー



映画喫茶

「充実した生活を送っていただくために」

お一人お一人に充実した生活を送っていただくために、映画喫茶、歌唱の集い、食育、動物セラピー、脳トレ、作品作り等の余暇活動の支援を積極的に行っていきたいです。

『女子会の時間足りずお泊り会？』（完全個室ですので、実際は実現されず）

『お元気？とお声かければ空元気（笑顔）‼』と近頃のケアハウス桃李ではお元気な方々が日々ご自分の時間を有意義に使い、楽しんで生活を続けていられます。

桃李園が30周年を迎え、これからも職員同士で密にコミュニケーションをとり、入居者の皆様を少しでも支えていけるよう努めて参りたいと思います。そして、一人でも多くの入居者の方が「ケアハウス桃李に入居して良かった。」と安心していただける施設を目指していきたいです。



施設リーダー
（生活相談員）
平沢　理恵

地域密着型通所介護 桃李園デイハウス与板

ご利用者一人ひとりの笑顔を大切に心温まる時間をお届けする地域密着型デイサービスです。各種体操やレクリエーション、季節の行事など、毎日を楽しみながら心も体も元気になれる活動を行っています。地域とのつながりを大切にし、安心して過ごせる居場所づくりを心がけています。





「今日は楽しかった」「また来たい」
そんな言葉を励みに、スタッフ一同、
真心を込めて皆様をお迎えしています。





地域交流活動
～地域のお店へお買い物～

「その人らしい毎日を大切に」

今後も地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、ご利用者一人ひとりが安心して笑顔で過ごせる場所であり続けたいと考えています。日々のふれあいや小さな喜びを大切にしご本人やご家族に寄り添った温かな支援を心がけてまいります。これからも職員一同、より良いサービスを目指し地域に親しまれ、信頼される事業所として一歩ずつ成長してまいります。



管理者
五十嵐美奈

居宅介護支援センター与板

私たちは、地域の身近な相談窓口として、ご利用者様やご家族の「困った」「どうしたらいい?」に寄り添います。介護に関する不安や悩みもお気軽にご相談ください。担当エリアは広く、さまざまな地域へ訪問しながら、一人ひとりの生活や思いに合わせたケアプランを一緒に考えます。医療・介護・福祉の専門職とも連携し、安心した在宅生活を支えています。



「安心して相談できる事業所を目指して」

安心して相談できる事業所を目指してこれからも、ご利用者様やご家族が安心して相談できる身近な存在であり続けるため、一人ひとりの声に丁寧に耳を傾け、思いや生活に寄り添った支援を大切にしていきます。地域とのつながりを深め、医療・介護・福祉の関係機関との連携を強化しながら、安心して在宅生活を続けられる環境づくりに努めます。小さな不安や悩みでも気軽に相談していただき、「相談してよかった」と思っていただけるよう、いつでも身近で頼れる存在を目指しています。



管理者
椛沢美砂子

介護老人保健施設 桃李園 相談・栄養・施設管理・事務

介護施設の事務部門は、いわゆる「縁の下の力持ち」で、施設運営全体を裏側から支える役割があります。事務室には、支援相談員、管理栄養士、施設管理員、総務課職員がおり、総務・会計・経理を行い、施設利用の相談や受入、窓口・受付、電話対応、各種書類作成や管理、備品発注、介護報酬の請求などを幅広く担っています。

受付は私たちにお任せ下さい！





夜警は私たちにお任せ下さい！



「そしてこれからも」

日頃は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、このたび桃李園は、この10月を持ちまして、設立30周年を迎えました。これもひとえに皆様方からのご支援ご鞭撻の賜物と、職員一同衷心より感謝いたす次第です。
開設時から利用者、家族にとって心安まる温かい介護を提供したいと考え、職員一同心を合わせて、日々努力を重ねてきました。これからも、より質の高い介護・看護・医療を行い、リハビリテーションや栄養管理など、ご利用者の状態に合わせたケアサービスを提供できるように心がけていきます。



事務長
仙田　浩

桃李園　30年のあゆみ　〔平成8年10月～令和8年10月〕

平成８年度	10月1日	桃李園　開設
	11月29日	桃李園　竣工式典
平成９年度	4月1日	長岡老人福祉協会合同入職式
	1月26日	広報誌「ももとすもも」第１号発行
平成10年度	5月	家族会　発足
平成11年度	10月1日	ケアハウス桃李・桃李園居宅介護支援事業所　開設
平成12年度	4月1日	介護保険制度　開始
	3月15日	桃李園訪問介護事業所　開設
平成13年度	10月1日	桃李園　開設５周年
平成14年度	10月	小池施設長　老健ぶんすいへ着任（翌年3/31まで）
平成15年度	5月	家族会　発足5周年
平成16年度	9月1日	障害福祉サービス事業　開始
	10月1日	ケアハウス桃李　開設5周年
	10月23日	中越大震災発生
平成17年度	9月25日	たまり場'忘時庵' 開所
	1月1日	訪問リハビリテーション事業　開始
平成18年度	4月1日	介護保険制度改正
	10月1日	桃李園　開設10周年
平成19年度	7月16日	中越沖地震発生
	12月3日	桃李園デイハウス与板・デイホーム与板　開設 旧与板町の中心部に、一般型と認知症対応型のデイサービス事業所を開設しました。
	3月1日	居宅介護支援センター与板　開設
平成20年度	5月9日	家族会　発足10周年 家族会は、利用者様の福利厚生事業を行うとともに、会員相互の研修、職員との親睦をはかることを目的に活動されています。発足以来、絶えず桃李園を支えてくださっています。
	11月11日	桃李園セミナー「桃李園における看取りケア」 研修や意見交換を重ねて、桃李園におけるターミナルケアがスタートしました。
平成21年度	4月1日	介護保険制度改正
	10月1日	ケアハウス桃李　開設10周年
	2月	訪問リハビリテーション　再稼働 リハビリスタッフを増員し、体制を整え、サービス提供を再開しました。
平成22年度	8月21・22日	第28回'太陽の広場'開催（桃李園当番施設） 地域交流と夏祭りをテーマに、子どもからお年寄りまで世代を超えて楽しんでもらえるイベントを目指しました。メインゲストに長岡市出身の西山茉希さんをお迎えし、大盛況のうちに幕を閉じました。
平成23年度	10月1日	桃李園　開設15周年
	10月23日	東日本大震災発生
	3月31日	忘時庵　閉鎖 平成17年9月、与板の商店街通りに開所以来、多くの方にご利用いただいた'たまり場'でしたが、その役割を終えて閉鎖しました。
平成24年度	4月1日	介護保険制度改正
	5月24日	桃李園デイハウス与板・居宅介護支援センター与板　実地指導
	12月3日	桃李園デイハウス与板・デイホーム与板　開設5周年
	3月17日	第１回長岡医療と福祉の里学会
平成25年度	5月～	ご家族との外出レク開始 今では恒例行事となったご家族参加型の外出レクは、この年から始まりました。
	6月26日	家族会から援助いただき購入した福祉車両（ハイエース）納車
	7月25日	桃李園デイホーム与板　実地指導
	8月1日	長岡まつり前夜祭'大民踊流し'（桃李園当番施設）
	10月29日~11月11日	東日本大震災被災地へ職員派遣
	2月4日	ケアハウス桃李指導監査

平成26年度	5月26日～6月1日	通所リハビリテーション　アオーレ長岡での作品展開催 作業療法で作成した作品をアオーレ長岡に展示しました。市民のかたにも見ていただけたことで、利用者様のリハビリ意欲がさらに向上したようです。
	8月15日	長岡医療と福祉の里合同供養会（桃李園当番施設）
	10月15日	長岡医療と福祉の里合同防災訓練（桃李園当番施設）
平成27年度	4月1日	介護保険制度改正
	6月23日	ケアハウス桃李指導監査
	8月22・23日	第33回’太陽の広場’開催（桃李園当番施設） 前日祭のゲートボール大会は、準備途中で雨が降り、やむなく中止となりました。当日祭では、メインゲストにシンガーソングライターの佐藤英里さんをお迎えし、楽しいトークと美しい歌声を披露いただきました。
	9月18日	桃李園実地指導
	11月3日	田宮理事長　瑞宝小受章
	1月25日	大雪により業務に支障
	3月26日	第１回東日本ケアコンテスト　開催
平成28年度	4月1日	桃李園デイハウス与板　地域密着型デイサービスに種別変更
	10月1日	桃李園　開設20周年
	2月24日	産業医契約（ほんだファミリークリニック）
平成29年度	7月1日	田宮病院グループ50周年記念式典
	12月1日	与板事業所給食委託会社をマイステルジャパンへ変更
	1月25日	寒波における受水槽凍結。給水車対応
	2月9日	大雪のため与板デイサービス営業休止
平成30年度	4月1日	介護保険制度改正
	2月8日	朝日生命より車椅子寄贈
平成31、令和1年度	4月1日	長岡老人福祉協会　田宮崇会長、田宮恵子理事長　就任
	6月18日	新潟・山形地震発生　村上震度６強　長岡震度５強
	6月28日	長岡崇徳大学開学記念式典
	10月1日	ケアハウス桃李　開設20周年式典
	10月	ＬＥＤ改修工事
	10月9日	深才地区合同防災訓練（桃李園当番施設）
令和２年度	4月1日	崇徳厚生事業団　一般社団法人として登記
	4月16日	新型コロナウィルスに係る全国緊急事態宣言が発出される
	4月20日	移乗リフト納品　ノーリフティングケアの運用開始
	8月5日	新型コロナウィルスの影響で面会中止
	8月9日	事務室カウンターに飛沫防止シールド設置
	2月1日	オンライン面会開始
	3月31日	桃李園家族会　運営活動休止
令和３年度	8月25日	記録ソフト　導入開始
	10月1日	長岡老人福祉協会　創立50周年
	10月3日	第１回　芋煮会　開催（桃李園当番施設）
	10月11日	桃李園　開設25周年
	11月26日	４老健　施設長　懇談会（担当：桃李園）
	12月1日	面会制限緩和　対面での面会再開
令和４年度	12月19日	大雪のため通所リハビリ、訪問介護、デイサービス与板　営業休止　～12/20
	1月7日	新型コロナウィルス　クラスター発生　1/31終息
令和５年度	8月1日	長岡まつり平和祭「大民踊流し」（桃李園世話役　当番施設）
	8月31日	老健　運営指導
	1月1日	能登半島沖地震発生　震度７（長岡　震度６弱）桃李園エレベーターが止まる
	3月31日	小池施設長　退任
令和６年度	4月1日	島影施設長　就任
	8月15日	崇徳厚生事業団合同供養会（桃李園当番施設）
	10月1日	ケアハウス桃李　25周年記念行事
令和７年度	5月31日	桃李園空調・給湯設備改修工事完了
	10月22日	深才地区合同防災訓練（桃李園当番施設）
	11月1日	第５回　芋煮会　開催（桃李園当番施設）
令和８年度	4月1日	桃李園デイホーム与板　運営休止
	10月11日	桃李園　開設30周年

新入職員ご紹介♪



療養棟 介護職員
栗城渓人さん

はじめまして。専門学校での経験を活かしながら、新しいことにも積極的に挑戦し、一日でも早く職場に貢献できる様に精一杯努力していきたいと思います。



療養棟 介護職員
渡部瑞生さん

４月から勤務しています。介護歴はまだ１年ですが、常に利用者様の側に立ち、安心、信頼を与えられる介護士を目指します。趣味はカラオケで大声で歌う事。特技はイラストです。



通所リハビリテーション
介護職員
田中久美さん

４月から通所リハビリで勤務しています。利用者様に「今日も一日、桃李園に来てよかった。楽しかった。」と感じていただけるように努力し、頑張っていきます。



療養棟 看護職員
十見珠恵さん

４月から勤務しています。桃李園が６カ所目の職場になります。年のせいか、とにかく覚えられず、そんな自分にガッカリですが、ゲーム配信を見て気持ちを上げています。よろしくお願いします。



デイハウス与板
生活相談員
佐藤智美さん

２月に入職しました。利用者様の笑顔や「ありがとう」の一言が日々の励みになっています。一人ひとりに寄り添い、安心して笑顔で過ごしていただける場所であり続けられるよう、思いやりを持って支援させていただきます。



老健 事務職員
丸山政紀さん

５月から事務職員として勤務しています。利用者の皆様と直接関わることは少ないですが、施設を支える一員として1日でも早く一人前になれる様頑張ります。



居宅与板
介護支援専門員
本田　弦さん

４月から居宅介護支援センター与板で勤務しています。上長や上司に色々聞きながら、毎日頑張っております。与板地域では道に慣れず、迷ってしまうこともありますが、無理せず頑張ります。



編集後記

月日の流れは早いものですね。桃李園は開設30周年を迎えました。この節目を糧に、これからも笑顔の絶えない場所づくりに努めてまいります☺